

基盤研セミナー

細胞創製工学の創成と疾患治療への展開

日時： 令和元年5月22日(水) 午後5時～午後6時

場所： 医薬基盤・健康・栄養研究所 1階 大会議室
(大阪府茨木市彩都あさぎ7-6-8)

講師： 東京大学大学院 工学系研究科
バイオエンジニアリング専攻
細胞創製工学研究室
准教授 **河原 正浩** 先生



講演要旨

近年、CAR-T細胞によるがん治療など、遺伝子改変技術を利用して機能性細胞を創製し、治療応用を目指すアプローチが注目されつつある。

演者らは、遺伝子工学的に受容体のリガンド受容能やシグナル伝達特性を設計・改変した人工受容体を創製し、細胞運命を自在に制御するためのプラットフォーム技術を開発してきた。

本講演では、再生医療・創薬・合成生物学を指向した細胞創製工学の創成と、今後の疾患治療への展開について紹介する。

参加申込：不要

参加費：無料

連絡先：ワクチンマテリアルプロジェクト 國澤(TEL:072-641-9871)